

ファシリテーター用シート

子育て世代(乳幼児期～小学生期)対象プログラム展開例

テーマ	自然とふれあう、体験活動を！ ～小さい頃から外で活動しよう～
-----	-----------------------------------

ねらい	自分がこどもの頃にした自然体験やこどもにさせたい体験活動について話し合い、こどもの成長にはどのような体験活動が必要かを考える。
-----	-----------------------------------------------------------------

ワーク

みなさんがこどもの頃にした自然体験活動にはどんなものがあったかふりかえり、体験活動の「よさ」について考える。

【想定される意見】

- ・ 子ども会でキャンプに行ったことかな
- ・ 5月の連休に友達家族と一緒に海に出掛けたな
- ・ 自然の家で板を焼いて、フォトフレームを作った
- ・ デジタルデトックスができる
- ・ 不自由さを体験できる(もののありがたさが分かる)

ワーク

こどもさんに、どんな自然体験活動をさせたい、また、どんな活動を家族でしてみたいかについて考える。

【想定される意見】

- ・ ひとり寝体験
- ・ 昆虫を採ってきて、飼育させる
- ・ 野菜を育てて、収穫・調理でさせたい
- ・ 親子で自転車九州一周の旅

※ ご家庭で長期休業中や連休の前の話題にしてみてください。可能であれば、親子で一緒に計画を立ててみるのもいいですね。

※ 地域の行事や子ども会活動も体験活動の一つです。

※ 青少年社会教育施設でも様々な体験活動ができます。

(親子の笑顔を増やす「かごしま家庭教育ナビ」の21ページを参考としてもよい。)

【進行例】

時間等		参加者の活動	進行役の活動 (発言・留意点など)
導 入	7分	アイスブレイキング ・ グループ分けをする。 ・ グループ内での自己紹介をする。	・ 4・5人のグループを作る。 ・ グループの代表者を決める。
	3分	テーマ、内容の確認 ルールとマナーの確認 ルールとマナー ・ 参加(積極的に参加)・尊重(意見の尊重) ・ 守秘(個人情報を持ち帰らない)	・ テーマ・内容を伝える。 ・ ファシリテーターの見解に基づくアドバイスは避ける。
展 開	5分	話題提示 各自の意見 ・ ワークシートに記入する。	・ 「みなさんがこどもの頃にした自然体験活動にはどんなものがありましたか。また、体験活動の「よさ」は何だと思えますか。」 ・ 「こどもさんに、どんな自然体験活動をさせたいですか。また、どんな活動を家族でしてみたいですか。」
	10分	意見交換 ・ グループ内で各自が書いた意見を発表する。	・ 「グループの代表者を中心に、順番に発表しましょう。」 ・ 否定的な発言は、避けましょう。
	(5)分	グループ発表 ・ 各グループの代表者が出されて意見等を発表する。 ※ 省いてもよい	・ 各グループから出された、キーワードや参考となる意見を挙げる。
ふ り か え り	5分	ふりかえり ・ 話合いの感想や気付いたこと、参考となったことをワークシートに記入する。 まとめ ・ 参考資料により、自然体験活動等の大切さや大人にできることを確認する。 ルールとマナーの確認	・ 参加者に感想を求めてもよい。 ・ ファシリテーターの意見が押し付けにならないように注意する。